

新堀コミュニティだより

新堀地区コミュニティ会議

新堀振興センター

事務局：新堀振興センター内
〒028-3111

花巻市石鳥谷町新堀 40-27-2
TEL・FAX 0198-45-3730

地域の安全安心は地域で築く

… 自主防災組織学習会開催

新堀地区に適した「防災」「減災」の手段を検討するための新堀地区自主防災準備会（代表：高橋修総務部会長）は、2月23日新堀振興センターにおいて「自主防災組織学習会」を開催し、自主防災準備会員の他、新堀地区内の消防団員、消防後援会員、行政区長、自治公民館長等22名が参加しました。当日は、市総合防災部防災企画課大石課長補佐を講師に迎え、「自主防災づくりについて」と題した講演が行われました。大石課長補佐は、自主防災組織の結成方法や活動事例などについて資料に基づき説明した後、特に大規模な災害が発生したときは、消防署による救助活動、消火活動では間に合わないので、地区住民による自主的な活動が重要であると述べ、自らを守る「自助」とともに住民同士が助け合う「共助」が大切であると主張しました。



市内コミ会議情報交換会盛会に開催

花巻市内の27コミュニティ会議の情報交換会が、今年度も2月1日花巻会場、14日東和、15日には大迫・石鳥谷会場それぞれ行われました。今年度は、各会場とも地元のコミュニティ会議だけではなく、他地域の団体も組み入れた構成での発表。今回の情報交換の視点は、2年目を迎えたことによる住民参画の状況、市もしくは企業との協働、地域のビジョン等に視点を置いた内容での発表で、新堀地区コミュニティ会議の事例発表は、2月15日の午前中に大迫

交流活性化センターにおいて、佐藤康雄会長（写真：右から2人目）が発表しました。当コミュニティ会議では、各種団体と連携した事業の展開の形態や「自立できる組織運営」をポイントに発表を行いました。4会場において、発表終了後に参加者からの質問や意見交換が行われ、「役員構成を考え直さなければ（若い人を入れなければ）何も変わらない」「コミュニティ会議が行う事業と市が行う事業の基準を定めて適正な事業実施の指導をお願いしたい。」等、多くの質問や意見が出されました。

次年度に向けた事業等協議

…第8回コミュニティ会議役員会開催

2月25日、コミュニティ会議の第8回役員会を開催。役員会は、平成20年度、34件の事業の進捗状況及び今後の取組みについて協議しました。この中で、次年度への繰越事業として地域の防災、減災を検討する総務部会の「地域の安全安心懇話会実施事業」、産業建設部会のごみステーションの設置助成「ごみ環境整備事業」、戸塚森「花の森公園」整備推進事業について、事業費の一部繰越を行い引き続き実施することとしました。また、今後各部会においては、今年度事業の最終の確認及び次年度の事業計画の検討をするための、会議を開催することとしております。

地域の課題をお寄せ下さい

日頃、皆様が感じている地域の課題や推進項目などについて、ご意見をお聞かせください。新堀地区コミュニティ会議では、次年度へ向けた事業の検討を行ってまいりますので、引き続き、皆様のご意見を各コミュニティ会議の委員さん方、またはコミュニティ会議事務局までお寄せ下さい。

男子厨房で活躍 …男の料理教室開催

「男子厨房に入らず」の言葉は死語になりつつある昨今、新堀地区コミュニティ会議福祉部会主催の「男の料理教室」が2月22日新堀振興センターで開催されました。当日は、新堀地区内の男性11名が参加し、去る12月24日に行われた「子ども料理教室」の講師の齊藤洋美さんが指導くださいました。当日の献立は、もち米でつくる「五目ふかし」、長芋をすりおろし、小さなだんごにして、人参やねぎなどの具と一緒に煮る「長芋の雑煮」、鶏肉、鮭、ナスなどを揚げた「カツ・バラエティ・マスカルポーネ」、水菜、寒天などでつくる「ヘルシーサラダ」、すりおろした長芋を黄な粉と混ぜて団子にした「グリーンボール」でした。講師の齊藤さんは調理の前の講話のなかで、料理をすることはメニューを考えたり、手を動かしたりするので、脳の活性化になること、食材の分量を正確に測ることよりも感覚「五指五感」で判断することが大切であることをお話しされました。



伝承料理で世代間交流 …若いお母さんの伝統料理教室 ふれあい昼食会開催



2月27日、新堀地区コミュニティ会議福祉部会（部会長：鈴木博）主催の第4回ふれあい昼食会と、初めての実施した「若いお母さんのための伝統料理教室」が行われました。若いお母さんの伝統料理教室では、小学校入学前の子どもを持つ若いお母さん6名が子どもと一緒に参加し、ボランティアグループの大石若子さん（3区）と高橋節子さん（7区）が講師役を務め、桃やうさぎなどの形をした雑だんごの作り方を

指導しました（写真上）。また、ふれあい昼食会は、ひとり暮らしの方11名とボランティア38名が参加し、若いお母さん方がつくった雑だんごとちらし寿司などを囲んでの昼食会。その後は、ボランティアの方々によるアトラクション（写真右）があり、ひなまつりの歌などにあわせて、着物姿などで踊りを披露し、参加者から盛んな拍手を浴びて、たいへんにぎやかな昼食会となりました。



新堀のスポーツ

吹雪に負けず 見事に上達…親子スキー教室開催



とが出来ると、指導者の方が驚くほど上達したようでした。

2月15日（日）新堀地区親子スキー教室が、新堀地区内外から35名の親子が参加のもと八幡平リゾートパノラマスキー場で行われました。今年度のスキー教室は、昨年7月に設立した新堀生涯スポーツ振興会が主催者、また昨年12月に設立した花巻ブルークボーゲンアカデミーが後援となり実施されたものです。当日は終日雪降りの天候となりましたが、保育園児から高校生までの参加者は15名の指導者の個別指導により、午前9時30分から午後3時30まで充実した指導を受けました。受講した方々は初心者から上級者に近い人まで様々でしたが、特にも、スキーが初めての子どもが午後からは、一般のコースを何回も滑ること

団体の総会資料作成に「印刷機」の活用を

新堀地区コミュニティ会議では、「団体活動支援事業」として、各種団体が気軽に活用できる印刷機を新堀振興センター2階の図書室に設置しています。間もなく総会シーズンを迎え、各団体の会議案内、会議資料またはチラシ等、大量の印刷をする場合経費が軽減できます。〔経費負担：印刷マスター1枚に付100円（15枚以上の印刷の場合、コピーより安価です）〕

（詳しくは、コミュニティ会議事務局までお問い合わせ下さい。）



よろず掲示板

この「よろず掲示板」は、各機関から情報を寄せていただき、掲載しているものです。不明な点や、詳細については該当機関にお問い合わせ下さるようお願いいたします。

消防石鳥谷分署

春季火災予防運動を実施



3月1日から7日まで全国春季火災予防運動が実施されました。花巻市では満65歳以上（平成21年4月1日時点）のみで構成されている世帯に、住宅用火災警報器を2個給付するという事業を行いました。各地区の区長や民生委員の方には世帯の調査にご協力をいただき、消防団や婦人協力隊の皆さんには警報器の設置作業をしていただきました。平成19年の住宅火災での死者数は全国で1,148人、そのうち59.6%は65歳以上の方でした。また、死者のうち51.4%が逃げ遅れによるものでした。（消防白書より）つまり、高齢者の方のお宅で火災が発生した場合、死者が出る可能性が高いということです。今回給付した火災警報器が鳴ること無く平和であるのが1番ですが、もしもの時はいち早く火災を知らせ、逃げ遅れ者を1人も出さないことを願っています。住宅用火災警報器の設置については1月号に掲載していますが、設置場所などご不明な点は石鳥谷分署（Tel.45-2119）へお問い合わせ下さい。

住宅用火災警報器の設置については1月号に掲載していますが、設置場所などご不明な点は石鳥谷分署（Tel.45-2119）へお問い合わせ下さい。

石鳥谷交番

ストップ!!振り込め詐欺

振り込め詐欺被害が急増しています。身に覚えのない請求の電話やメールは疑ってください。家族が遠距離に住む場合は、オレオレ詐欺などの被害に遭わないよう家族で頻繁に連絡を取り合しましょう。その際合い言葉などを決めておくとう効果的です。「エクスパックでお金を送れ」と言われたら間違いなく詐欺です。振り込む前に家族、警察に相談を！



心と体の健やかさを願って…保育園ひな祭り会



3月3日の桃の節句に、保育園のおひなさまと子どもたちの作った可愛いおひなさまを飾りお祝いをしました。ひな祭りやひな人形のお話を聞いたあとは、子どもたちが、おだいりさまやおひなさまに変身してゲームを楽しみました。子どもたちの健康を願って、お寿しやはまぐりのお吸い物、さくら餅やひなあられをいただきました。卒園・進級に向けて残り少ない日々を思い出作りに楽しんでいきたいと思ひます。

3・4月の行事予定 3/18 修了式・さんさ引継ぎ 3/21 卒園式
4/4 入園式

新堀保育園

6年生の皆さん 今までありがとう

2月25日に6年生を送る会を行い、6年生への感謝を全校で表しました。1年生は、クイズと合奏をしました。「**困 困 困 困 困 困**」は、何をあらわしているでしょう。」というクイズでしたが、難しいクイズでした。答えは、6年生の1年生のときから6年生までの担任の頭文字でした。2年生は、「こぐまの2月」の合奏やダンス、クイズで6年生に感謝の気持ちを表しました。3年生は、なんと6年生に挑戦状を送りつけ、計算や縄跳び、ぜんだみつおゲームで6年生と競争しました。しかし、さすがは6年生、どの種目でも3年生を圧倒しました。4年生は「エール」という曲を歌ったり、クイズを出したりしました。5年生は、6年生を送る会に向けて、準備をしたりたくさん飾り付けをしたりしました。会の途中で、団の引き継ぎやファンファーレバンドの引き継ぎが、6年生から5年生になされました。保護者の方も多数おいでくださり、楽しく会が進みました。6年生、今まで1年間全校をリードしてくれてありがとうございました。

（写真右上：3年生が6年生に挑戦状を出している様子 写真右下：ファンファーレバンド 6年生最後の演奏）

新堀小学校



新堀点描 **初めての合同歳祝い…三日堀自治公民館が開催**



三日堀自治公民館では、前々から懸案であった地域合同の歳祝いの会を今年初めて実施しました。42歳の大厄を迎えられた厄払いに1人、還暦が3人、古稀6人、喜寿2人の祝賀会を開いた。築40年の公民館ですが、役員の手であつという間にすば

らしい会場に変身。地元業者の満天のサービスによる折り詰めと生き造り、手作りの取り皿に会話が弾み、いつになく1升びんが空になった。記念品に今年の干支の置物が館長から12人一人一人に贈られた。(写真・記事提供：三日堀自治公民館 高橋修館長)

地域福祉に理解深める …社協支部が懇談会開催

3月5日、花巻市社会福祉協議会石鳥谷支部主催の地域福祉懇談会が開催され、新堀地区の行政区長、自治公民館長、民生委員等17名が参加しました。最初に小



原正通副支部長の挨拶の後、社協石鳥谷支部の活動状況について、晴山支所長の説明、社会福祉協議会の活動状況の映像の上映が行われました。引き続き、石鳥谷保健センター大原主任主査から、災害時要援護者支援制度について説明がありました。その後の懇談が行われ、社協石鳥谷支部の活動や災害時要援護者支援制度についての活発な質疑応答が行われました。

慶弔欄は省略します

新堀振興センターから

25日にふるさと大学第6回学習会を開催

新堀振興センターでは、新堀地区内高齢者の方々を対象に、今年度最後のふるさと大学学習会を開催します。ご近所お誘いのうえ、多くの皆様の参加をお待ちしております。

- 1. 期日：平成21年3月25日(水) 午前9時30分
 - 2. 場所：新堀振興センター 講堂
 - 3. 内容：(1) 学習①「太極拳でリフレッシュ(講師：菊池荘三さん…新堀6区)」
 - (2) 学習②「花巻市の文化財を学ぶ」(花巻市教育委員会 文化課)
 - (3) 懇談会～恒例の「ひつつみ汁」で懇談(参加の方はおにぎり等を持参願います。)(参加費無料)
- ※参加御希望の方は、3月23日(月)までに、新堀振興センターへお知らせ願います。(電話45-3730)



29日に神楽後継者交流会を開催

大償流神楽後継者交流会実行委員会(実行委員長 伊東 博文)では、今月29日、新堀振興センターを会場に第14回神楽後継者交流会を開催することとしています。この交流会は、早池峰大償流神楽を伝承する花巻市の大償神楽保存会、土沢神楽保存会、五大堂神楽保存会、十日市神楽保存会、千刈田神楽保存会及び紫波町の星山神楽保存会が後継者の育成と保存伝承を目的として、平成8年から合同で開催し今回で14回目となります。特に、本年9月に早池峰神楽がユネスコ委員会の無形文化遺産に登録される予定になっておりますことから、「世界の早池峰神楽」の将来の担い手の演技をぜひご覧下さい。

日 時：平成21年3月29日(日) 午前9時30分開会 場 所：新堀振興センター 講堂 入場無料
 【問合せ先】事務局：藤 根 晋(千刈田神楽保存会) Tel45-45